

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和02年09月18日

計画の名称	桑名駅交通結節点整備計画												
計画の期間	平成30年度 ~ 平成30年度 (1年間)								重点配分対象の該当				
交付対象	桑名市												
計画の目標	鉄道によって分断された桑名駅周辺において、桑名駅自由通路整備及び東西駅前広場整備と併せて各桑名駅橋上駅舎整備を行い、桑名駅の交通結節点としての機能強化及び駅周辺の利便性の向上を図る。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	2,915	A	2,915	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標(定量的指標)			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 平成30年	中間目標値	最終目標値 平成30年
1	桑名駅の1日当たりの平均乗降客数を38,854人(H27実績)から40,000人(H33)に3%増加させる。 桑名駅平均乗降客数の実績値	38854人/日	人/日	38854人/日
2	桑名駅東西における駅前広場間を歩行移動する時間を10分から3分に(7分)短縮する。 桑名駅東西駅前広場間における歩行者の移動時間の短縮	10分	分	10分

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H30	H31	R02	R03	R04				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
市街地整備事業	A13-001	都市交通	一般	桑名市	間接	東海旅客鉄道株式会社 ・近畿日本鉄道株式会社	-	-	都市・地域交通戦略推進事業(桑名駅周辺地区)	JR桑名駅橋上駅舎整備、近鉄桑名駅橋上駅舎整備(養老鉄道含む)	桑名市						2,223	1.0	-	
												小計						2,223		
道路事業	A01-002	街路	一般	桑名市	直接	桑名市	S街路	改築	(都)桑名駅自由通路	自由通路 約170m	桑名市						692		-	
												小計						692		
										合計							2,915			

事後評価

事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制

桑名市都市整備部駅周辺整備課において事後評価を実施

事後評価の実施時期

交付期間終了後

公表の方法

ホームページにて公表

事業効果の発現状況

定量的指標に関連する
交付対象事業の効果の発現状況

定量的指標以外の交付対象事業の
効果の発現状況（必要に応じて記述）

特記事項（今後の方針等）

今後の方針として早期に整備完了できるように事業進捗を図る。

目標値の達成状況		
番号	指標（略称）	
	目標値 / 実績値	目標値と実績値に差が出た要因
1	最終目標値	38854人/日
	最終実績値	39268人/日
2	最終目標値	10分
	最終実績値	10分